



	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

入試情報

教育・学生生活

研究

社会連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

支援財団・基金

図書館・博物館等

大学病院

附属学校

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成17年1月-12月](#) > マツダ株式会社による「マネジメント特講（マツダ商品開発の変革）」の開講について

マツダ株式会社による「マネジメント特講（マツダ商品開発の変革）」の開講について

報道機関各位

平成17年9月20日
国立大学法人 広島大学
情報化推進部広報課長

マツダ株式会社による 「マネジメント特講（マツダ商品開発の変革）」の開講について

広島大学が広島市都心部において展開する社会人大学院である広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻（本専攻の詳細は下記URLを参照）は、同専攻の博士課程前期における2005年度の開講科目として、マツダ株式会社にて在職する主に技術系幹部社員による「マネジメント特講（マツダ商品開発の変革）」を開講します。この科目は、2005年9月20日（火）から24日（土）の間、広島大学東千田キャンパスにおいて夏季集中講義形式で開講します。（一部の講義は、マツダ株式会社本社内において実施されます）。なお、一般の方への公開はいたしません。

こうした科目開講は、最近話題にのぼることが多いMOT (Management of Technology) 教育の一環として実施されるものです。この科目を開講することの意義は、社会人大学院生に対して、技術と経営の境界領域、そしてそれらの融合を教育することにあります。さらには、製造業が盛んな広島地域における産学連携や地域経済の振興にも貢献する可能性もあります。

マツダ株式会社における本講義の取りまとめ役は貴島孝雄氏です。同氏は現在、同社のプログラム開発推進本部第2プログラム開発推進室スポーツカー担当主査であります。また、貴島氏は先月、発表、発売された新型ロードスターの担当主査であり、今回の集中講義においては、新型ロードスターの開発にかかるケースも取り上げられる予定です。

【講義概要】

自動車市場はアジア地域の販売拡大が期待されるものの、商品に要求される魅力や品質の向上、環境対応、安全対応などによる商品コストや開発コストの増加を余儀なくされており、ビジネス効率の悪化に直面している。マツダ株式会社はこれらの課題を克服するために、商品開発領域において、商品品質と開発効率の向上を目指し、デジタルデータを駆使し、さまざまな変革を遂げようと努力している。本講義においては、その一端を紹介・検討するものである。

※マネジメント専攻のホームページ

URL: <http://www.hiroshima-u.ac.jp/mgt/>

【お問い合わせ先】

広島市中区東千田町1-1-89 広島大学東千田キャンパス
広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻教授 星野一郎
TEL: 082-542-7062
E-mail: hoshino@mgt.hiroshima-u.ac.jp

広大公式アカウント一覧

